滿洲日報 夕刊 五月十七日

きのふ西北軍聯盟が 和平擁護通電を發す

蔣張兩氏から軍費五ケ月分を各將領に前渡しか

【北平十六日發】于學忠、王樹常、宋哲元、石友三、孫殿英、龐炳勳氏等は十六日連名で和平擁護通電を發した、右通電を發したについては蔣、張兩氏の黃金政策で各將領軍費五月分を前渡しされて居ると見らる

反抗態度に保安隊を撤廢す

【香港十六日發】陳銘樞氏在任中組織した保安隊は今次の反蔣運動勃發後、陳氏に殉ずべく不穩行動に出でるであらうと懸念されて居たところ、果して黃埔駐屯第四團の反亂事件突發しその他第三團、第二團にも反抗の態度を示したので總指揮部に於ては保安部隊を撤廢するに決し、各幹部連は續々罷免され所屬兵は改編し總指揮部に隸屬せしむると

石劉兩軍の態度頗る疑問視

中央軍の第十一師極秘裡に鄭州に向け急行

【漢口十六日發】支那側に達せる確報によれば石友三軍は最近夜間を利用して秘密行動をとりつゝあり、また中央擁護を表示して居た劉鎭華軍も石友三と行動を共にし態度頗る疑問視さるゝに至つた

これ等の情勢に對し中央側は平漢線北方の戰備を急ぎつゝあり花苑に駐屯してゐた第十一師陳誠氏の部隊三列車に分乘して本日極秘裡に鄭州に向け急行した

反蔣派討伐のスローガン各地に掲ぐ

【天津特電十六日發】蔣介石氏の反蔣派討伐がいよ〳〵決定したので各地の黨部は次の如きスローガンを掲げてゐる

一、中央を擁護して統一を鞏固にせよ
一、統一破壞者を制止せよ
一、革命軍人 黨の命令に服從せよ

和平統一の維持に努力する

馮氏はドイツの陸軍を視察 宋哲元氏は語る

一、革命軍隊は民衆の武力である

【天津特電十六日發】張學良氏から當地への電報によれば氏は近く杭州に赴き名勝古蹟を遊覽するが歸北は月末の豫定であると

張學良氏

【北平特電十六日發】馮軍を指揮してゐる宋哲元氏は往訪の記者に次の如く語つた

部隊は晋南に駐屯してゐるが今回張學良氏から軍服を支給されたので近くこれを携へて駐屯地に歸らうと考へてゐる、廣東問題が發生してから種々の謠言が北方に多いが吾人は飽くまで軍人の本分を守り張長官の命令に服從するのみである、個人の意見さしては和平統一の維持に努力するほか何等の意見なし、馮玉祥氏は山沃の西二十支里の稷山に居る外遊の目的を棄てないが當初日本に赴く方針であつたが今は改めてドイツに赴き陸軍を視察したいと考へてゐる、ロシアには斷じて行かないが氏は國內にあつても一平民であり、外遊しても一平民としての資格である、孫殿英氏は晋城に在り平漢線方面で軍隊の動くのは駐屯地の入替へで普通のことだ何等大局と關係はない

最終日の國民會議 總括的宣言を可決

その他の可決事項

【南京十六日發】國民會議最終本會議は十六日午後二時半戴天仇氏主催で開會 國民會議の總括的宣言を可決したのち

一、在外支那人を虐待する諸國に政府は至急抗議すべし
二、佛政府に佛支通商條約批准を督促すべし
三、東支線をロシアから無條件買收すべし
四、常備軍兵數及び軍費を確定し軍人の政務干涉を禁ず
五、阿片販賣特許制案
六、國歌制定案(制定前は黨歌をこれに代ふ)

等を可決し同六時散會した、尚閉會式は十七日午前八時より擧行される

獨墺關稅協定の中止を望む

歐洲聯盟委員會における フランス外相の攻擊

【ジュネーヴ十六日發】歐洲聯盟委員會に於いてクルチウス獨外相が獨墺協定に關する辯明終るやフランス外相ブリアン氏は直に立つてこれに駁擊を加へ左の如くフランス側の見解を瞭かにした

歐洲 目下の經濟的窮狀は歐洲各國民があまりに個々別々に行動し過ぎて不安の念を發生せしめた事から大なる惡影響を受けてゐる事は眞にクルチウス氏所說の通りである、しかしながらこれが解決策として關稅同盟を持ち出すが如きは當を得ぬものでこれは反對に時局を愈々紛糾惡化せしめるものである、これまでてられた種々の善後策なるものは樣々の方策を順序よく實施して行く事をいさひ、一足飛びに全問題を解決せんとし從つて

野心 あまりに大に過ぎて却つて事をあやまる傾向があつた今日獨墺關稅協定に接して思ひ起すはかつて企てられた佛白關稅同盟の計畫である、右同盟案は理論としては相當整つて居たものであつたに拘はらず當時列國から一齊に反對されて立消への止むなきに至つた、この前例に徵するもフランスとしては歐洲全體の利益を

中心 として立案されたものと認め難き今回の關稅協定に對して贊意を表する事は不可能で速かに獨墺關稅協定の中止されん事を希望するのである

獨外相の說明

【ジュネーヴ十六日發】十五日開會の歐洲聯盟委員會は十六日より愈々獨墺關稅問題に關する討議に入つたが、劈頭ドイツ外相クルチウス氏はこの種關稅協定こそ刻下の歐洲經濟的苦悶を緩和する最良策なりと主張しその多邊的擴張を希望し左の如く述べた

今次の獨墺協定は種々なる色眼鏡で批評を加へられたが我等にとつてこれは甚だ心外である、ドイツは只だ手近いオーストリアを先づ交涉の相手として關稅障壁の撤去を企てたのに過ぎず從つて余は他の如何なる國とも相互的乃至多邊的擴張により不景氣打開の國際的連繫を作らん事を要望するものである

新聞 河東碧梧桐

新聞社は純然たる營利會社であり、新聞は一個の商品化したといふ、一種の憤慨談を耳にするのも久しいものだ。

其の理由は別として、それが藝術であらうと、宗教であらうと、一旦大衆との接觸を保つやうになれば、そこに商取引化する雰圍氣を生むのだ。大衆接觸に立脚するもの、新聞以上のものはない。新聞の商品化は、已むを得ないよりも、寧ろ當然の歸結であらねばならぬ。それが商品化すればこそ、我等は最低の購價(紙代)で、最大の享樂を買ひ得るのである。

一體新聞に何を求めようとして、その商品化を侮蔑しようといふのであらう。明治の中期、時の世論を動かした新聞のあつた、其の幾例の事實に徵して、今も尙其、舊夢を繰返してゐるのでないであらうか。さは言へ時代は既に幾轉廻かしてゐる。今日の世相は、世相自ら既に多分に物質化してゐる。經濟的中心の商取引化してゐる。民政、政友の對立も、其の背後に三菱、三井の金權の對立である、と見做されてゐる。民政內閣顚首のすげかへも、この經濟的對立の暴露であるとさへ言はれてゐる。

明治中期の新聞の使命？、それは最早時效にかゝつた古證文でないであらうか。

より正しき報道を、より迅速に、より明確に傳へる、新聞の使命は、そこに盡きてゐるのではないか。居ながらにして、今日の世界の事實を通覽し得る、其の通信網を資本化した、それが今日の新聞ではないか。

世相を反映するもの、亦新聞に如くものはないのだ。評論に娛樂に、寫眞挿畫に報道の使命以外、新聞も亦努めたりと言ふべきである。が、そは商品に附隨する景物である。澤利多寶の勉强であり愛嬌である。賣り物には花、我等はその花の愈々めでたく美しからんことをさへ欲する。

たゞ、時の政府、大官、官廳、富豪等と野合して、報道を曲げ事實を隱蔽するやの疑ひある時其の使命に悖り、其の利器を惡用する、私利私心を憎むのみである。商賣道德の缺けた商品として排斥するだけである。

いつの時代でもさうであらうが、一部の除外例はあるものとして、比較的純使命の上に立つもの、先づ商品を推すべきである。大衆を前にして、永久の信用を希求する不文律の支配であるであらう。新聞の商品化も、其の一途に純眞ならんことを切望せざるを得ぬ。

海軍、司法、文部 行政整理の調査

【東京十七日發】行政整理準備委員會は十六日海軍、司法、文部の各省官制につき調査を進めた大要左の如くである

海軍省所管

一、海軍省關係は陸軍と同じく編成大權に關するものあり勅令を以て制定されたる官制に於いてもその人員の減少に關しては兵の編成に屬するものとして行政府の範圍外に出るものであるから之れ等の點については海軍當局と協議の上決定す

一、軍法會議に關して陸軍と共に司法省所管に移すべしとする議あり行政整理上必要なる事と思はるゝため海軍當局と協議す

司法省所管

一、民事、刑事、行刑各局の定員を減少す
一、控訴院、地方裁判所、區裁判所、供託局、懲戒院

文部省所管

一、官立學校を廢止して民間に移すべしとするも實行上困難なりし
一、官立諸學への學生を改革すべし
一、高等學校を廢止すべしとの說あるもこれ等學校關係は各省官制の調査を終るを待つて一括して具體案を樹つる事とする
一、調査會の廢止又は組織を縮小す

日銀の利下げ近く實現か

內外の金融狀態に鑑み

【東京十六日發】期待されてゐる日銀の利下げは內外財界の金融實情に鑑み實現の時期は可なり接近してゐると見られる卽ちニューヨーク準備銀行は去る八日英蘭銀行は十四日それ〴〵利下げを行ひ世界的低金利の趨勢は一段深刻化し、對內的には四月一日の協定銀行利下げに次ぎコール協定率金錢信託配當率の引き下げ等あり、日銀民間預金また前週末三億五千餘萬圓と空前の巨額に達し金融緩漫金利低落の事實は各方面に現はれてゐるから斷行の時期は一に日銀當局の肚にかゝつてゐる

定期檢閲に

山梨佐世保鎭守府司令長官 用地檢分を兼ね來連

十七日入港はるぴん丸で佐世保鎭守府司令長官山梨勝之進中將は定期檢閲のため參謀戶塚中佐同橫山少佐、建築課長甚目雅治氏及び官伊藤大尉と共に來連甲板上剌を通じると昨年十月來滿當時と少くも變らずやわらかい物腰で語る

昨秋一人でフラリと來た時に確會ひましたれ、あれから十二月の定期異動で佐世保にやられてしまつたのです、恰度旅順は佐世保の管內ですから毎年の慣例の檢閲がてら來たもので、かも旅順には海軍の用地が相當多いのでその檢分に來たまでゞす、今日は上陸と共にすぐ旅順に行つて十八日檢閲をなし、一度大連に歸つて奉天經由朝鮮を廻つて廿五日迄には佐世保に歸らうと思つてゐます、廿七日の海軍記念日までに歸つておかないと工合が惡いですからね、新聞で見ると片岡弓八君が露艦引揚げを決行するさうですが片岡君はよく知つてますが面白い男ですよ、朝鮮ですか朝鮮には別に用事はありません只通つて歸る迄の話です

わが鐵鋼界 安定の形

富永能雄氏談

內地の製鐵所視察中だつた滿鐵鐵部次長富永能雄氏は十七日入港のはるぴん丸で約一ケ月ぶりで歸連したが語る

主に仙臺釜石の製鐵所を見て來た、別にこれと云ふ特別の用件があつたのではなく內地鐵鋼界の現狀を見て來たのだ、今のところ內地における鐵鋼界は案外惡くなく需要と供給とがバランスがされてゐるからこゝもと安定といふ形だ、只約四十萬噸のストックがあるが結局それをどう捌くかゞ問題でこれも何とかなると思ふ、銑鐵はどちらかと云ふと安い樣だが鋼鐵の方は少し値が好い樣だ、元來內地では銑鋼等六十萬噸の生產額があるが此捌きはつくらしい、滿洲からは協定によつて二十萬噸許り送る事になつてゐるがこの點では別に變つた事はない、銑鋼の問題に對しては今東京で共同販賣委員會といふのを設けて各鐵鋼業者の共存共榮を計つてゐるが一應尤な事であるが仲々むづかしいと思ふ、昭和製鋼所問題だつて？自分はその問題には全然ふれないで來た

靖國神社宮司來連

賀茂百樹氏

靖國神社賀茂百樹氏は十七日入港はるぴん丸で來連したが船中語る

滿洲各地の納骨堂と神社參拜のため來ました、本當ならばもつと早く來なけりやならなかつたのですが初めての來滿です、土地柄私達とは何と云つても切つても切れない關係にあるのですからその點充分お詫びかたがた大連、旅順、奉天、遼陽、安東等の納骨堂を巡拜するつもりです、滿洲だけで約一週間歸りは朝鮮へ廻ります【寫眞は賀茂氏】

ワッサルド 河豆を積出

【ハルビン特電十七日發】ワッサルドが河筋及びハルビンにて買付けた現物大豆は約七百五十車に達するが最近愈々大連に向け積出しを開始しこゝ二、三日中に約二十車を積出した、尙引續き積出中であるが輸出稅引上前に輸出すべく急いでゐるものと觀らる

太平洋會議 杭州で開會

【南京十六日發】第四回太平洋會議は十月廿一日より十五日間杭州に開會に決した

けふの寫眞 世界ところどころ

(一)過般ニューヨーク御安着後合衆國各地を御巡遊中の高松宮同妃兩殿下の御歸國の日も早目睫の間にせまつたが、御寫眞は合衆國巡洋艦エバンス號でトーキーを御覽の殿下

(二)最近完成した世界最高のエンパイヤ・ステート・ビルディング(右端)に飛行船繫留塔を設け、ニューヨークの眞中から飛行船で飛出さうといふヤンキーの浮世離れした企て、寫眞は合衆國海軍飛行艇「J三號」の試驗飛行

(三)北コーカサスにおいて最近ソウエートロシアの共同農場に參加した農民が、その加入を祝すべくために集まつたときの光景であります、最近侵略いこの地方の風俗をよく現してゐる寫眞ではありませんか

(四)ヨーロッパ人として最初の茶の留學者 獨逸人フエリックス・ディユエバル氏(右から二人目)は滿一ケ年の留學期間日本棋院で技を磨き初段の免狀を授けられ十六日故國に歸朝、寫眞は永田東京市長の招待送別會

茶壺

◇…「滿鐵が溫室であるといふのは一體君達は何處を指すと思ふかれ」と冒頭して獨步の地歩を據する瓜谷長造氏は語り繼げた。

◇…「この間も滿鐵へ行つて或る重役と話し合つたことだがれ、滿鐵の社員は他の諸會社に比して待遇のよいことは勿論だし、更に地位が安定して居ることも溫室育ちと言はれる主なる原因に相違ない、だが最近のように內閣の更迭と共に整理異動が頻々行はれるのではその地位に安んずるわけに行かぬし、この意味での溫室は一寸通用が困難となつてきたわけだ」

◇…「然らば既に溫室ではなくなつたかと言ふと、否然らずさへ何故なら滿鐵社員は臨時に起つた事件に判斷を加へて處理するとか、人から頼まれたものを行ふとかいつた工合で、自分の方から頭を下げて頼むといつた苦勞が足らないようだれ、そこで一方ばかり發達してゐて兩面の均衡がされないとになる」

◇…これが卽ち滿鐵が溫室であるといふ結論に落付いたがれ、結局君そういふことになるんぢやないかれ」【寫眞は瓜谷氏】

赤げつと 支那あちこち…(1)

國枝史郎

船中で(一)

僕達夫妻が支那見物をするべく秩父丸で神戶を出帆したのは四月の十九日の正午だつた。一等船客を、秩父丸は一萬七千噸で、米國通ひの船の中でも特に優秀なものださうだが隨分よかつた。

同勢は二十三人だつた。本來僕は、この船で上海などへ行くより先に、大連へ行かなければならなかつたのだ。と云ふのは大連の滿洲日報社との取引關係があつたから。

僕も然うしやうかと思つてゐた矢先に、名古屋の織業家を中心とし、それへいろ〳〵の職業人の加はつた上海視察團が出來、そのリーダーのT氏から「どうです一緒に行きませんか」と進められたので、よからう、この一團と行を共にし、北支を見る前に南支を見て置かうと同行することにしたのさ。

日本の多島海——日本の地中海とも云ふ可き瀨戶內海へ這入つた時は、評判に背かず好風景だとは思つたが、しかし大して感動は

人事

▲山梨勝之進氏(佐世保鎭守府司令長官)十七日入港はるぴん丸で幕僚參謀と共に來連
▲賀茂百樹氏(靖國神社宮司)同上來連
▲角野久造氏(福島紡績社長)同上
▲富永能雄氏(滿鐵製鐵部次長)同上歸連
▲久保田晴光氏(奉天醫大教授醫博)同上
▲望月乙也氏(廣島縣會議長)同上來連
▲小園教政氏(劍道範士)同上歸連
▲高野茂義氏(同上)同上

蛇角

◇滿洲で人員整理でたつた二千五百萬圓、それが司法官のストライキ騷ぎも演ぜられての話。

◇兒玉總監の辭任問題解決した。有力者の斡旋よりは總督の臟腑血の方が解決に力があつた。

◇野球選手が女房の頭をボールと心得た。これは病氣のせいで、野球の弊害からぢやない。

◇大火相つぎ、松江また大火、もうこの邊でよからう。

けふぞ光彩華やかに 大連全女性の行進曲

朗かに第三回五月祭の幕開く 風薫る大連運動場

五月、エメラルドの艷やかな大氣がとろりと融けて流れる十七日のよき日、大連市主催、本社後援の第三回五月祭は全大連の女性オンパレードの光彩も華々しく開かれた、一年に一回の女性行進の日として此日は惠まれた好晴と日曜と二つの好きコンデションを伴つて、朝早くから識家市方面行きの電車は裝ひ凝らしたうら若い女性、うひ〳〵しい娘さん達でギッシリ埋められ、それらの華麗な群は一樣に電車から一路、五彩の旗幟のへんぽんと飜へり亘る大連運動場さして裾を蹴り、スカートを躍かせる、場外、場裡、麗かに澄切つた五月の清新な風物の中に今日を一年中の晴れの日と着飾つた女性群が胡蝶の群飛ぶ樣に輕やかに步調を整へて歩む、あゝ！初夏五月、朗かに薫風のそよぐ中に、若く、美しく、ハチ切れさうな身心を抱いた大連女性のダンス・オンパレードの幕が開く

五月空に國旗飜り 日支女性の交驩

可憐な小學女生徒のダンスに 滿場拍手の嵐

定刻前、スタンドは出場の中、小學生の群と參觀者の群とで七分通りに埋め盡され、純白のユニフォームの一群と、絢爛な初夏の色調を着付けた女性群の一團がクックリと色分けされて、早くも乙女の祭りらしい柔媚な雰圍氣を釀し出した、定刻午前十時田中市長はマイクの前に立つて、第三回の五月祭を開催する旨の開會の辭を述べ次でマイクの聲につれてピアノの彈音が莊嚴裡に「君ケ代」を奏出せば、中央スタンド前に立てられたポールの上に、日章旗が薫風を卷いてひら〳〵と舞ひ上る、綱を引くのは選ばれたミス滿洲三人嬢、帽を脱ぎ直立した滿場の人々の口から唱される國歌の聲かさ、次いで、中國々歌のコーラスに連れて中央左のポールに青天白日旗が、これも選ばれたミス滿洲中國女性の手で、竿頭高く揚げられ、こゝに在連日支女性交驩、親和した女性オン・パレードが開かれた、可憐な小學校女生徒が指揮者の揮ふ旭日旗の動きに連れて、花野に戯れる群蝶の如く、統制された姿態で「春が來ました、のどかな春が」と五月祭の先陣を承つて踊る、次で羽衣高女生の「滿洲民謠」女子商業生の「エリネリンク」を終へ再び小學生合同のダンス「すみれ」が行はれたが、滿場の拍手に連れて、再演し、こゝに五月祭番組の半ばを終へて十一時半晝食に移つたが、この時刻から觀衆の來場は夥しく、スタンド全面はギッしりときらびやかな波濤を作つてゐた

松江大火

旅館から出火

【松江十六日發】松江市末次本町大橋附近の岩田屋旅館より出火二十米突の烈風に煽られ見る〳〵數ケ町を燒き自貫の方面に延燒せんとしつゝあり午後五時迄に七十餘戸を燒き大混亂中で烈風吹き荒み手の附け樣なく目下盛んに延燒中

六百餘戸燒失 損害百餘萬圓

【松江十六日發】前報松江の大火は其の後猛威を逞しうし遂に大橋川筋を始め新材木町楠船屋町末次本町殿治町紙屋町向島町奥谷町の大部分を燒失し七時鎭火したが、燒失家屋六百七十二戸罹災民五千六百三名と云ふ近來未曾有の大火で罹災民は市內三ケ所に收容焚出しをなし救護に努めてゐる原因不明で漏電とも云はれ損害は百萬圓以上に達する見込みである

首相夫人のお茶の會

新綠の官邸で

【東京十六日發】若槻首相德子夫人は十六日午後四時首相官邸にお茶の會を催し各閣僚、政務官、與黨幹部の夫人連六十名を招き麗らかな新綠の官邸にて歡談を共にし薄暮散會した

妻の言葉に覺悟を決めた

『死は人生の最大の幸福』…… 近く藤原氏精神鑑定

滿鐵奉天驛貨物主任藤原龍一氏（四）が精神錯亂の結果妻女の實家たる夏家河子驛前齋藤茂松氏かたで妻科子（二五）を毆殺した事件は既報の如く大連署では十六日深更まで藤原氏を取調べの上殺人罪に擬して留置したが氏は千葉司法主任の取調べに對し

妻は誠に貞淑な女でした、妻に對しては感謝こそすれ毫も恨みはない、只妻は私の病氣に平素非常に惱んでゐた、同時に私も惱んでゐた、毎日憂鬱な日を送つてゐる中妻は「死は人生の最大幸福なり」と云つた、この言葉が何時も私の頭の中にコビリ付いて離れなかつた、二人が斯く來る日も〳〵も暗い運命の許に惱みつゞけるなら一層の事死んで了つた方がよい、そう覺悟を決めた私は心の中にお題目を唱へながらバットを以つて先づ自分の頭を強打した、それが死んでない事に氣付いた私はフラ〳〵になつて今度は妻を毆殺して了つたのです

と應答してゐる、十七日午後更に第二回の取調べを行ひ十八日身柄は一件書類と共に檢察局に送致の模樣であるが、當人は些かも昂奮の色なく供述も比較的辻褄が合つてゐるので何の程度迄の精神喪失か耗弱かを鑑定するため檢察局でも近く伏見臺精神病院に收容し精神鑑定を行ふ

岩井天才少年に五萬圓の申込み

波蘭の寶石商から

木琴の天才兒として去る六日來連以來、本社主催の協和會館に於ける演奏會を始め、ヤマトホテル、男女中等學校、小學校等の演奏會に於て益々その妙技を謳はれつゝある岩井貞雄少年に關して最近更にその名聲を高めると同時に輝かす可き物語りが一つ生れた、それは去る九日夜ヤマトホテルに於て外人を主なる聽衆とした演奏會が催された際、來會中の外國人はいづれもその妙技に感じ、帽子を投げ出す程であつたが、中でも感激して用で來連中の天津の寶石商ポーランド人エム・ペチニッキ氏は即夜歐洲各地の演奏會を三萬圓で引受けたしと申込んだ、しかし父君貞鑑氏は、日本の藝術は日本人の手によつて紹介したしとの意見の下に、それとなく拒絶した處、金高が不足の爲と考へたペ氏は、更にギャランチー五萬圓、尚今後三ケ月間は星ケ浦の別莊に於て靜養をさすからと條件を新たにして申込んだ、拒絶の理由に苦んだ父君は只尚未熟であるからと敬遠したのであるが、あきらめかねたペ氏は今日にいたるも尚始終貞雄少年につきゝりで、お茶のあつさから、食事の多少にいたるまでこま〴〵と種々の注意をあたへているとのことである

蒙古語を研究

齋藤少佐來る

十七日入港はるびん丸で第十六聯隊附步兵少佐齋藤恭平氏が來連したが同氏は約十ケ月豫定でハイラルに蒙古語研究の目的で本省より命ぜられて出張するもので同氏は語る

全然あちらには縁故のないものではなくシベリヤ出征當時あちらに居りましたよ今度は語學研究ですが何分あゝ云ふ土地ですから蒙古人になり切つた氣持でやるつもりです

高松宮兩殿下

コ溪谷御探勝

【グランドユニオン十五日發】高松宮同妃兩殿下には十六日朝當地御到着コロラドの溪谷を御探勝同日夕刻ロスアンゼルスに向け御出發の御豫定である

カメラの五月祭

寫眞上から大連運動場全景、一般觀覽席を埋めた女性、開會の辭を述べるマイクの前の田中市長、朗かな參加女學生

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
明大	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3
慶應	1	0	1	5	0	0	0	0	A	7A

約五萬圓の禁制品

エクゴニン八俵を押收 大連署の大活動

大連警察署司法係では十七日早朝から何事か事件發生の端緒を得たもの〻如く千葉司法主任自らの指揮で刑事を督勵し活動を開始してゐたが午前十一時ごろ信濃町一三三木村アパートにオートバイを横付けした林田、船曳の兩刑事は同アパート居住の船具商大政喜三郎（三九）方を襲ひ

家宅の

搜索を行ひ隱匿したゐる禁制品エリゴニン八十八俵時價五萬圓のものを發見押收すると同時に大政を麻醉劑取締規則違反として逮捕し二臺の馬車に積んで本署に引揚げた、大政は數年前三河町に住しモルヒネ誘導體のエーテルを爆發させその筋の手を煩はした事あり常に警察署の要視察人となつてゐたもので今回の事件に關しては取調べの庄司刑事に對し岡田某より擱つたとか氏名不詳の支那人より擱つた等と言を左右にし眞相を自白せぬも禁制品である事は承知の上で擱つてゐたと自白してゐた、引續き取調べると同時に連累者多數ある見込で刑事連は更に第二段の活動を

郵便局の公金盜難

局長 共犯か

【豐原十六日發】敷香郵便局公金四萬八千圓盜難事件につき敷香署で取調べの結果共犯の嫌疑有力な局長高田春吉は數年來鳳凰的の密獵に投資し或は阿片の密輸を行つてゐた事が證據立てられた

十六萬圓の株券僞造

北海道拓銀

【東京十六日發】警視廳は十六日早朝牛込區赤城下三四北海道拓殖鐵道員鈴木左平次（五四）下谷區車坂某旅館止宿札幌市南八條有價證券賣買業坂本貞治（四六）を引致取調中なるが、鈴木は昭和四年より昨年十月迄北海道拓殖銀行に常務取締役を務め其の間同社の株式係三宅章（三七）と共謀同社の株八千株十六萬圓を僞造し各地にて賣買してゐたもので三宅は既に札幌で逮捕され鈴木、坂本は高飛びして上京してゐたもので身柄は札幌署に引渡される筈

聽令の效力如何に問題

ソイリン事件が開始した、目下審理中であるソイリン……化してゐるのに乘じ豫じめ無效の判決を豫想し一儲けせんと斯く大掛りな密輸を遂げたものではなかつたかと噂されてゐるが密輸先は外國らしいと

氷上選手の派遣費

文部省と交渉

去る十日東京上野において開かれた大日本スケート聯盟總會に滿洲を代表して出席した林田學氏は十七日入港はるびん丸で歸連したが語る

大興は御紙に特電で乘つてゐた通りです選手をオリンピックに派遣する事は贊成、選手は推薦主義で主として實力の關係で滿洲から選んでのです、派遣するとしたらスピード六名、フイギュア二名、アイスホッケー一チームですが、結局は經費の問題で行づまり文部省から出して貰ふ筋合ひのものですから今後はその方針で經費問題は文部省と交渉する事 決定して歸りました、何分關東、關西、甲信、仙臺、青森、東北 各聯盟が全部集つたのですから物凄かつたです

全滿中等校准硬球大會

午前中の成績

本社滿鐵硬球部後援玉澤運動具店主催の全滿中等學校ダブルス准硬球大會は十七日午前十時から中央公園滿鐵テニスコートに於て擧行されたが、午前中の戰跡左の如し

小片川岡（大商）六―〇井田島崎（一中）
因小須田藤（一中）〇―六伊藤渡邊（育成）
植松（育成）四―六小寺平井（大商）
梅佐藤馬（二中）六―三林田川瀨（育成）
有太平井下（大商）六―三安部孫（育成）
高太橋田（大商）棄權一勝

五日目取組

日本大相撲

【東京十七日發】五日目取組

銚子灘（大島）大和錦（外ケ濱）
高登（寶川）太郎山（綾櫻）
吉野山（錦華山）古賀浦（若瀨川）
高ノ花（新海）信夫山（若瀨川）
玉碇（出羽岳）肥州山（和歌島）
劍岳（雷ノ峰）錦洋（鏡岩）
武藏山（天龍）大ノ里（常盤野）
幡瀨川（清水川）若葉山（能代潟）
玉錦（沖ツ海）藤ノ里（伊勢濱）

倉井校長母堂

市內松林小學校長倉井光弘氏の母堂はま子さんは豫て坐骨神經痛にて東京の光弘氏實弟宅において療養中のところ藥石効なく十六日午前三時遂に逝去したので十八日愛宕町金光敎會にて追悼會を執行すると

商業新報

久しく休刊してゐた滿洲商業新報は明十八日より內容を充實し紙面を刷新して更生の意氣を以て發刊されることになつた

天氣豫報

十八日 北西の風 晴一時曇

滿潮（午前十時四十五分 午後十時四十五分）

干潮（午前四時 午後五時）

暗流阿修羅館 (66)

生田蝶介
挿畫 藤井耕達

首一つ三十兩(五)

が大抵は首一個は二兩から五兩位で引受けてしまふ。十兩以上となると餘程の大物である。

その夜更けてのことである。この觀音寺の山門を入つて來た一つの黑い人影、石疊をしとしとと踏んで、庫裡口の方へ歩いた。大銀杏が黑々と空に拔いてゐる若葉がすつかりのびてしまつたのであらう、あたりが靜かなせいかひどく匂ふ。石疊の兩脇は熊笹があり、花の咲き切つてゐる山吹が亂れかゝつてゐる。

この男、先刻まで奥書院の話を立聽してゐた男であらうか、またまるで別な人物であらうか、さうであるやうでもあり、さうでないやうでもある。

庫裡口は眞暗である。大きな掴み樫の腰高障子、ガラリと開けると

「誰ぢや!」

と、待かまへてゐたかのやうに暗い中から割れるやうな銅羅聲。

「夜中ごめん下されえ」

こちらも案外落着いたものである。

「何用で來た。こゝ觀音寺には夜盗も賽もない、遠慮は要らぬ、用件を云へ」

素つ氣なく疊みかけた。

「ちとお頼みしたい儀がござつて……」

「さうか、その頼みといふのは、荒猪組の仕事を知つてから來たのであらうな。まさか誰か死んだからお經をあげてくれといふ頼みではあるまいな。この寺には猪以外に坊主は居ないぞ」

これが、灯もつけず、濕氣臭い古寺での愚をなすりつけたやうに黑い暗の中で、顔も見せずにする問答だ。白刃を頭の上に振り廻つてゐてもわからない。まして、猪が牙を剥いてゐてもわからない。

「いや、その猪組と存じて是非にと參上いたしてござる」

「よし、わかつた。それで、さ……まづ灯を入れやうか」

「いや」

「何なら奥に上つたらどうだ」

「いや、こゝでよい。こゝの方がかへつてようござる。灯もない方がよい」

「灯はなくとも話はわかる、貴殿さへよければ灯はつけまい」

「灯があるとかへつて顔を見せなければならぬ。かういふ頼みは顔を見せたくない、見られない方がいゝ。それに第一話しよい。顔を見せなくとも頼みはきいて下されるであらう」

「よろしい。首を切ることなら何でも引き受ける。その用事であらう」

「御高察の通り……」

と云つて、男はしばし默つてしまつた。

「石堂、何だ」

奥の方から床を踏み鳴らしてまた一人來た容子だ。

「石堂、暗いな、居るか石堂」

「うむ、こゝにゐる」

「何だ」

「お客だ」

「お客か、さうか。灯をつけたらどうだ」

「俺もさう思つたが客は暗い方が所望だ」

「うむ、どうやら上り框のところへ立つてござるやうだ。武士か町人か」

「言葉の容子では武士のやうだ」

「武士でござる」

客は突然横から口を入れた。

「用件を話しませうか」

「話されえ」

「聞かう」

二人が口を揃へた。

キネマニュース

ドロレス・デルリオが今度パラマウント社に入社した、第一回作品はリチャード・アーレン主演の「牧場の薔薇」の相手役でこれはベラスコの舞臺劇を映畫化したものでオール・テクニカーで撮影される。

▲……

松竹京都撮影所に入つた尾上榮五郎の第一回主演作品は「決戰河古原城」と決定、監督は冬島泰三

▲……

東京千代田館で實演中の東郷久義一黨の演し物は「ルンペン街の英雄」一幕。

▲……

文部省社會教育局で日活に依囑製作中だつた熊谷監督の「玉を磨く」がこの程完成したので近く頒布。

▲……

帝キネの都市代表映畫「ナゴヤ」篇の主役として名古屋市から一等當選した安長夏子(二〇)は先頃熱田鈴蘭酒場から突然姿を消したので帝キネ入社を惱み第二位に當選したモンパリのK子こと伊藤波子(二九)が入社した。

▲……

給料不拂問題からマキノ撮影所は引續き紛糾してゐるが、從業員は各々分立して撮影する模樣である。

▲……

「キートンの決死隊」後暫く休養してゐたバスター・キートンは新

ガンヂーにダグの愛嬌
映畫王が印度で猛獸狩

日本からの歸途印度のクーチ・ベハーへ來た米國の映畫王ダグラス・フエーアバンクスは領主マハリニ・サヒバ女侯の賓客となり昨今狩獵生活に浸つて連日熱帶の森林中を虎、豹、黑豹などの捕獲に夢中で居る。マハリニ・サヒバはその幼兒の攝政としてベンゴール地方にある此の小領土を統治してゐるものだが熱帶大森林中にあるので狩獵には誂向きの場所である。此間も大黑豹を捕獲したので愛妻メリー・ピックフオードへの土産にとその皮を持歸る事にした。一方隨伴者フレミング氏及び日本人田中氏と共に御商賣物の撮影にも從つて居るがフイルム中には咆哮するライオンを始めその他色々の熱帶動物をトーキーにしたなど頗る珍奇なもの多收穫した。人氣者のダグラスはクーチ・ベハーの大學で演説したが印度の國民運動首領ガンヂー聖雄を米國建國の英雄ワシントンに比較して双方共同じ理想の自由の權化であると煽て上げ大いに愛嬌を振り撒いた

芝居寫眞ニュース

東京歌舞伎座五月興行は菊五郎と吉右衞門の顔合せで人氣を呼んでゐるが、寫眞は中幕の新歌舞伎十八番の内「紅葉狩」で尾上菊五郎の更科姫實は戸隠山の鬼女

本社特選 新棋戰【其六】

平手 六段 △渡邊東一
六段 ▲平野信助

（圖は五五角迄の局面）

▲平野氏 持駒 桂歩歩歩歩

△渡邊氏 持駒 角桂歩歩

△	▲
△四六銀	▲二二角
△二三歩	▲同金
△六七角	▲三三金
△六五歩	▲同銀
△五三桂	▲五二玉
△六一桂成	▲同玉
△七七桂	▲六六銀

【土居八段講評】▲平野君の二二角引は敵に二三歩を打込まれ、以下勢に偏する故、良くない弱手である。最早戰機熟し決然接戰の好機會であるから強く六六桂打、五五銀、五八桂成、同玉、五五歩と斯く大駒を犧牲にして攻勢を採らば以下五六歩の突出し並に三七歩打などの好手あれば、自然有望の局面になるに相違ない△渡邊氏は六七角打以下自然に桂の利用を圖つたのは含みある好い攻め方である。

【萩原六段解説】平野氏の二二角引は弱かつた。六六桂と逼る所であつたが恐らく二三歩と打たれる手に氣が付かなかつたのであらう。同金も止むを得ない。三三角では六五歩と打たれ、五三桂四五桂が殘る。又、四四角では五六桂と打たれる故、同金と取つたのである。渡邊氏の三三金は三四歩であつた平野氏の六七角は好手では同歩、同金なら二六歩で惡く同銀なら三五歩と打たれて惡い故三三金と寄つたのであるが、この局面となつては二二角引弱くして一時重い形になつたことが十分認められ、形勢のやゝ不利なことがわかるであらう。平野氏敵の六五歩に對し同銀も五三銀では四五桂と打たれて惡い強く決戰に出たのである。

イマヅ蠅取粉の使用法を誤つて無駄にする人が多い
眞の用法と効能はかうです

發明者 今津佛國理學博士談

蠅は平均二十五萬個からの黴菌を體につけて、それを吾々の食物、身體、食器等にまきちらして、吾々を病氣にする怖るべき殺人魔です。全滅を期せねばなりません。

蠅取粉の香氣は毒ガスの作用

蠅を取るのに、イマヅ蠅取粉を直接蠅に振りかけて居る人が多い樣ですが、そうすれば、非常に不經濟で、又そんな必要は絶對にないのであります。イマヅ蠅取粉の香氣は、蠅には毒ガス同樣に働くので、その爲めに蠅を全滅さすのであります。東京、大阪の衞生試驗所で、精密に試驗した結果もそうなつてゐます。

それが一番よく分るのは、便所へ、イマヅ蠅取粉を撒いて置いて次に行つた時、見ますと、ふみ板に金蠅や銀蠅が、澤山落ちて死んでゐますから、よく分ります。

正しい使用法

朝、掃除する前に室を閉め切つて、室内の空中にパッパくと少量まいて置き、十分間位たちますとその室中の蠅は全部イマヅ蠅取粉の香氣の爲めに、轉がつて死んで居りますから、それを掃き出せばよろしい。極少量まくのですから室が汚れる憂ひは少しもありません廣い西洋室や食堂等ではポンプ式撒粉器で撒くのが便利です。

又蠅にかけたら逃げた、あれは蠅逃がし粉だなどと、言はれる方がある樣ですが、イマヅ蠅取粉の香氣（蠅には毒ガス）を吸ふた蠅は十分間位後には、必ず死んで了ひますので、恰度人間が毒を吞んでも死ぬまでには、相當の時間がかゝるのと同じ事であります。

だから蠅取粉を使つてゐる家庭では、軒下に蠅が澤山死んで轉がつてゐます。

こんな譯ですから、ゴミ溜其他蠅の澤山ゐる所へ、イマヅ蠅取粉をまけば、蠅は逃げても必ず死んで了ふので又後から來た蠅も、蠅取粉の香氣を吸ふた蠅は、必ず死ぬのであります。

人畜に絶對無害

これだけ虫に効くのだから人間にも害があらうと思はれますが、そんな話があると、私は何時も飲んでお目にかけてゐます。

センブリの何倍も苦いものですが誰がいひ出したものか、腹に効くといつて吞んでゐる人が多い相です。然しこれら世評の効果に就ては、私は何等責任は持ちませんが只飲んでも害にならないといふ事だけは保證します。

御不思議な事には足の指に出來る水虫には、つけたらよく効きますから、お試し下さい。

衣類や書畫の虫除に効力樟腦の十倍以上

衣類や書畫の虫除けに、非常に効果のある事が宮內省で使つて頂いて始めて判つたのであります。

それに蠅取粉を茶匙に八分目位入れ、これをたれつてタンスの抽斗には四個、書畫箱には二個位入れますと、虫がわいて居つても直死んで了ひ、後からわく樣な事は絶對にありません。これが爲に衣類や書畫の損ずる恐れは少しもなく、樟腦の十倍以上の效果があつて非常に安くつきます。

衞生大掃除に床の上にまく蚤、南京虫の豫防

又毎年の衞生大掃除に、疊を敷く前に、床に新聞紙を敷いて其の上に蠅取粉を撒いて置けば、蚤、南京虫其他虫類の發生を防ぎます衞蚤又は南京虫の多い處では、疊の裏及床にイマヅ蠅取粉を、撒けば居なくなります。

南京虫退治

南京虫の退治には、イマヅ芳香油を噴霧器でかけるに限ります。そうすれば、そこに居る南京虫は全部即死します。然し又他から來る南京虫を、防ぐ効力はこれ丈では充分でありませんから、南京虫用（赤罐）イマヅ蠅取粉を、虫の居た處へ撒布して置きますと、退治後に南京虫が他から、移動して來るのを防ぎます故、退治の効力が永續します。故に南京虫の退治はイマヅ芳香油を撒いた後に、南京虫用イマヅ蠅取粉を、撒いて置くに限ります。

少女の頭の虱退治に頗る有効

少女の頭に虱は、簡單に退治られます。それには頭髪に蠅取粉をパッパくと掛けそして洗ふと卵虱は全部死んでしまひます。又四五日たつと、卵が卵虱になりますから前の樣にして二度もやれば完全に退治出來ます。そして退治にいる費用は僅五厘です。

又毛虱の退治にも非常に有効で同じ樣にして簡單に退治られます

臺所の油虫、蟻牛馬の虱退治

臺所で油虫の出て來る所へパッパくとふつて置きますと、油虫は飛出して來て死にます。アメリカではイマヅ蠅取粉を、油虫退治に主に使つて居ります。蟻は蟲が好きですから、上つて來る

鷄の羽虫犬猫の蚤退治

鷄の羽虫退治には農林省の畜産試驗所では、砂の中へ蠅取粉をまぜて置くと鷄が痒がつて砂に身體をすりつけ砂浴致しますと、羽虫が全部落ちてしまひます。これが一番簡單で効果があるといふ話しです。又小鳥をつかまへて羽ガエの處にパッパくと振つてやれば、すぐ除かれます。小鳥の顔から一杯にかけると死ぬ場合がありますから、注意して下さい。犬猫の蚤、ダニ退治にも、おる所へ振りかけて、すりこんでやればいゝので顔からかけぬ樣にして下さい。

處へまいて置けば絶對に來ません牛馬の虱を退治るには、居る處へふりかけて、すり込んで置けばよいのです。

又夏の牛馬の蠅、蚊除にも、ふりかけて、すり込んで置けば、非常に有効であります。

四季を通じて各家庭に必要

以上述べました樣に、イマヅ蠅取粉は、名は蠅取粉ですが、春、夏、秋、冬に出て來る、あらゆる家庭害蟲の退治に有効なので、その香氣が虫に對し毒ガス同樣に働いて虫を殺すのです。然も人體には何等害のないのが特徴であります。

だから暑い寒いに拘らず、年中一家に一罐は是非なくてはならぬ衞生必需品であります。

イマヅ芳香油

便所に蛆が發生するを防ぐと同時に惡臭を、止める目的で作つたのがイマヅ芳香油で、カンプラ油樟腦油よりも匂ひがよいのと、殺蟲力が強いので專賣特許品です

イマヅ蚊取線香

イマヅ蚊取線香が從來の蚊取線香に比し、優れてゐる主要點は一よく効く事、二、匂が良い事、三、人體に害が無い點で、その爲に專賣特許となつてゐるのです。

イマヅ殺虫劑

果樹、蔬菜、植木、等の虫を取る爲に作つたもので、安全で而も簡單に虫退治が出來ますから、作物が元氣になり收穫を增します。

害虫驅除の研究所

私のやつております、今津化學研究所（大阪市西區京町堀通）は專ら家庭害蟲及植木、農作物害蟲の驅除研究に從事しております本邦唯一の研究所でありますから、これ等の御相談には喜んで應じます。御遠慮なく御申越下さい。

口中殺菌劑(口より入る病を防ぐ)

衛生口錠 カオール

本劑は健康なる皆様が常に一二、三粒を口中に含めば口より入る病菌を防ぎ精神を爽快にする卓効を有して居りますから是非一度御試用を願ひます

純銀、赤銅製 美術カオール容器 記念品贈呈期間延期(七月末日まで)

純銀 高尚優美・携帶至便 (賣價貳圓五拾錢) 赤銅

實物擴大圖

記念品は世上ありふれたるものに無之正眞正銘の純銀赤銅製容器なる爲め御愛用の方々より本劑需用の最も盛んなる夏季迄延期せよとの御希望默し難く七月末日まで延期致しました

尚第一回〆切後に到着の分は第二回へ繰越有効と致しました

△容器贈呈方法▽

一、カオール御愛用の證として二十錢以上の効能書(袋入はその上包の効能書、箱入は箱の中の効能書)の餘白へ住所と氏名をハッキリ書いて本舗へお送り下さい、只それだけのお手數で良いのです

一、〆切を七月末日とし八月上旬に係官立會の下に抽籤し二十枚毎に必ず一個宛の割合で容器を贈呈し當籤洩れの方には全部カオール(定價金五錢)を贈呈します(抽籤の結果は新聞紙上で發表す)

一、一人で幾枚お出しになつても差支へありません多い程當籤率が多い譯です

一、用紙の異つたものは無効、郵税不足又は未納は受付けません

尚此の容器を抽籤に依らず即時御希望の方はカオール二十錢以上の効能書を同時に二十枚御送附下さるか又は賣價金貳圓五拾錢を御送金になれば直に郵送致します(郵券代用一割増)

送り先 東京市日本橋區水天宮前 カオール本舗 株式會社安藤井筒堂藥品部

第壹回 抽籤發表

五月八日、日本橋新場橋警察署係官御立會の下に嚴正公平に抽籤を終了し當籤者には純銀赤銅製容器壹個宛、當籤洩れの方には全部カオール(定價金五錢包)一個宛十五日迄に全部御送附申上げます

(當籤者多數に付御尊名省略致しました)

△本劑の定價と容量▽

袋入	百粒	(十錢)
同	二百五十粒	(二十錢)
ポケツト容器付	三百粒	(三十錢)
丁字形容器付	三百粒	(三十錢)
國旗形容器付	三百粒	(三十錢)
御勾玉容器付	五百粒	(五十錢)
鞄形容器付	五百粒	(五十錢)
徳用瓶入	八百粒	(五十錢)
同	二千二百粒	(一圓)

(明治卅八年十月二十五日 第三種郵便物認可)

滿洲日報

校本萬葉集

東京帝國大學講師文學博士 佐佐木信綱
東京帝國大學教授 橋本進吉
神宮皇學館教授 千田憲
國學院大學教授文學博士 武田祐吉
東京帝國大學助教授 久松潜一
共編

洋裝普及版 全十册

國民精神發揚の源泉　萬葉集新研究の基礎

校本萬葉集は、古典研究の基礎作業として、洋の東西時の古今を通じて、匹敵すべきものを見ずと稱へられ、不朽の寶典として正しく一切の萬葉研究の根底と成つてゐる。苟も萬葉に志あり、萬葉を愛好する者の、何を措いても備ふべき書たることは、また多言を要せぬ。大正十四年に發行した本書和裝版は、印行部數少く、市價は百五十圓以上に上つてゐる。特殊印刷によるこの貴重本を、和裝版市價の約五分の一の廉價にて入手すべき機會は唯今である。

本文八册 全部寫眞オフセツト版 四千八百八十二頁
首卷一册 寫眞オフセツト版十三頁 活版約六百四十八頁
附卷一册
諸本輯影 増補一册 寫眞寫眞版三百二十頁 活版約三百五十頁

〆切五月卅一日

申込略規　全十册豫約者のみに頒ちます　刊行 昭和六年六月より毎月一回刊行　體裁 菊判洋紙タロース裝 平均六百頁　申込金 二圓 最終の會費に充當 一時拂の申込金不要　會費 毎月拂三円五十錢 一時拂三十三円　送料 一册 市内十二錢 地方二十七錢 滿鮮五十五錢 一時拂 一円二十錢 二円七十錢 五円五十錢

豫約募集　內容見本進呈

東京神田一ツ橋通　振替東京七四四二六　電話九段(33)一〇三・二〇八・二八二六

岩波書店

岩波講座 増補版

理學博士 寺田寅彦　理學博士 柴田雄次　理學博士 石原純　編輯

本講座は悉く權威ある學者の執筆に成り其內容の正確にして且つ要核を盡せる點に於て現に我國諸大學に於ける講述の精粹を拔けるものとして尙ほ亦邦語に依て綴られた唯一の物理學及び化學書として既に推讃の辭を之に集中せしめた。今や第一回の豫約刊行期を滿了するに當り、多數の新たなる希望者の爲にこゝに訂正增補を加へて第二回會員を募集す。此機會を逸せずして奮つて之に應ぜられんことを望む

(注意 第一回會員諸氏に對しては尙ほ御希望に應じて增補だけをお頒ちいたします)

▼物理學
物理學概論 石原純
物理學に應用する數學 寺澤寬一
ヴェクトル及テンソル解析 伊藤徳之助
實驗誤差論、實驗測定法、實驗機械 大久保準三
計算法、計算器 小平吉男
彈動、剛體、流體 田丸卓郎
航空力學 河田三治
水力學、機械力學 沖巖
理性論、音響理論 田丸卓郎
實驗音響學 小幡重一
結晶學及結晶物理學 中村清二
材料强弱及土壓論 山口昇
物質構造による物理現象 小野澄之助
一般熱學 石野又吉
熱力學 坂井卓三
氣體論 芝龜吉
低溫物理學 木下正雄
熱電氣 坂山四郎
靜電磁氣學、電磁氣學 遠藤美壽
電子論 石原純
磁性體に關する學說 本多光太郎
交流理論 拔山大三
幾何光學 中村清二
光學器械 砂田角野
波動光學、熱輻射 山田幸五郎
分光學 木村正路
金屬內電子現象 中谷宇吉郎
氣體內電氣現象 遠藤美壽
X線 木下季吉・秋山峰三郎
放射性現象 小幡重一
應用電氣學 柿沼宇作
相對性理論 石原純
電子理論 遠藤美壽
量子論 坂井卓三
▼宇宙物理學
大氣物理學、氣象光學 藤原咲平
空中電氣學 拔山大三
地磁氣及び地球內部の物理學 松山基範
地震觀測法 和達清夫
地球磁氣學 今村明恒
海洋物理學 須田睆次
天體力學 平山清次
天體輻射、變光星 關口鯉吉
彗星及び流星 神田茂
宇宙進化論 新城新藏
恆星內部構造論及恆星進化論 松隈健彥
▼化學
物理化學概論 玉蟲文一
狀態論 千谷利三
化學反應速度論 佐々木申二
溶液論 芝龜吉
電氣化學 龜山直人
有機電氣化學 志方益三
光化學 堀本義之
寫眞化學 有賀嘉
界面化學 玉蟲文一
膠質化學 宮澤清三郎
化學と量子論 片山正夫
電氣と物質 水島三一郎
相律 鮫島實三郎
金相學 近重眞澄
化學に於けるX線の應用 淺原源七・西川正治
無機化學概論 北原俊壽
白金屬元素 青山新一
放射性元素 吉村悌
稀土類元素 木村健二郎
稀有元素 和田猪三郎
金屬錯鹽 柴田雄次
鹽類の構成 西村常吉
分析化學 飯盛里安
瓦斯分析法 山口文之助
地球化學 岡田家武
有機化學概論 小松茂
有機化學實驗法 漆原義之
有機化合物に於ける接觸反應 久保田勉之助
炭水化物 左右田德郎
植物鹽基化學 落合英二
有機分子化合物 朝比奈貞一
蛋白質 佐々木隆興・上田英之助
動植物色素 柴田桂太・服部靜夫
染料、纖維素 牧鋭夫
瓦斯、爆發物及 牧鋭夫
脂油類 外山修之
ヴィタミン 鈴木梅太郎
生體物理化學 菅原健
酵素 高橋偵造

申込略規　全三十卷。會員にのみ頒ちます。六月より毎月一回配本。
會員の區別 甲…「物理學及化學」全三十回。乙…「物理學」十九回。丙…「化學」十二回。
體裁 菊判、九ポイント組各卷の分冊毎回約四百五十頁。
申込金 二円五十錢 最終の會費に充てます。一時拂は申込金不要。
會費 毎月拂二円五十錢 一時拂 甲七十円、乙四十五円、丙二十八円。
送料 毎回市內六錢 地方十八錢 一時拂每月拂共

〆切五月三十一日

會員募集　內容見本進呈

東京神田一ツ橋通　振替東京一九五四八　電話九段(33)一〇三・二〇八・二八二六

岩波書店

高級 實務算盤

大連市大山通り浪速町角　文房具部 滿書堂　電話四九九〇・四三四〇六

大同生命

堅實な會社

有利な保險 大同特養

御加入者への利益配當は 現在年掛保險料の四分五厘……九分……一割三分五厘……の割で年々累加し尙ほ滿期には確定割增金附

案內書贈呈

本社 大阪土佐堀

如何なる難病も治る

藥用植物の治療法

忽100版

家の寶!! 家の寶!!

社會大衆の爲特價提供!! 四六判四百頁函入送料六錢 十萬部限り實費一圓

山野に生ずる草木何れも藥となる其の用法を一々、草木の圖を入れ、何病には、何々が效くと親切に其の用途を說明せり、青年團、學校、役場等團體註文歡迎、二ケ月々賦に應ず

內容見本無料進呈

發行所 東京市神田區鍋町一ノ十六　振替東京二〇三七番　合資會社 富文館

料理の友　六月號

六月の宴會料理 實費一圓五十錢の日本料理西洋料理
特に選ばれた鮎料理……▼素人に出來る鮎のあらひ▼身も心も寬ぐ晩酌のお肴
ビールのお肴七種……
初夏に好適の即席支那料理
キ錢で結構な即席獻立▼急の間に合ふ一品料理
一羽の鷄で三人前の客向獻立
ビールの常識▼壽司屋麗倒論
川魚の常識=鮎・泥鰌・鰻・鯰
羨しいアメリカの家庭生活
農繁期託兒所の話▼子供の部屋
初夏にすがくしい男女兒服
探偵小說 荒野の秘密 甲賀三郎
よく眠られる食物
長生出來る食物
醬油の出來るまで
美味手製の白味噌
安心な白髮の若返法
御相談の頁▼美容
食慾をそゝる病人料理
ベビーロック・ピーナッツケーキ
キャンデー色々・泡雪羹・葛ざくら
病人の賄廿日分(河本醫院)
梅漬の秘訣▼淡泊した和物酢の物等
賄費研究 七錢前後のお惣菜 一ケ月夕
夢家で喜ばれる替御飯▼初夏の夕餉向一品
十錢料理=此の月のお菜
夏向豚肉料理▼キャベチ馬鈴薯の和洋料理
サラリーマンの衛生的なお辨當
安心な學校辨當▼サンドキッチお握り

代價五十錢 送料三錢 又は切手で申込次第送本す 振替東京二四三九八 電話大塚二一三六 東京小石川 料理の友社

塩野新藥

米胚芽の有効成分 ヴイタミンB 含有最多量

脚氣の豫防と治療に

パラヌトリン

大阪朝日新聞 (昭和六年四月二日記載)

米の營養價論爭と題せる記事中に曰く「東京市衞生研究所の藤巻博士が「米の研究」の結果を發表したが、昨年十一月以降各種米の營養試驗を行つた結果、玄米に含むヴイタミンBを一〇〇とすると胚芽米三七・六%七分搗米二八・四%石搗砂米一九・八%で、もし胚芽米營養價を一〇〇とすれば、七分搗米は七五・四五%となつて居り、化學分析の結果から見ても動物試驗によるところも胚芽米が七分搗米に優つてゐることが證明されたのである。つまり米に含むヴイタミンBの殆んど全部は胚芽の中にあり、同博士は更に鳩二百羽について脚氣の研究をしたが胚芽米を常食とするものは絕對に脚氣に冒されることのないことをも証明され、島薗、佐伯兩博士の論爭の上に實驗報告は一つの飛をつけるものである」と

パラヌトリンは米胚芽含有のヴイタミンB營養分を完全に抽出せる製劑なれば白米の常食によつて起るヴイタミンB缺乏並に脚氣の豫防と治療に極めて優秀なる効果を奏す。

粉末 錠劑 液劑 注射液あり

包裝 液劑 一〇〇cc 一円 粉末 五〇瓦 一円二十錢 錠劑 五〇錠 一円 一〇〇錠 一円八十錢

詳細なる實驗報告書申込次第送呈

元賣發造製 株式會社 塩野義商店　大阪市東區道修町　東京市日本橋區本町

PA-10

日の出を拜む ノーシン をのむ それで一日爽快

安田經營 海上火災 保險

滿洲總代理店

國際運輸 保險部

沿線各地の御用命は最寄店所へ……

大連市山縣通り　電話三一五一番

小兒科專門 今井醫院

大連紀伊町二七　電話六〇五〇番

建築設計・監督 構造・計算・鑑定

宗像建築事務所

大連市連鎖商店街廣小路　電話二三五五・二二二六六番

工學士 宗像主一

印刷一般

活版・石版 オフセツト ヂンク版

東亞印刷株式會社大連支店

大連市近江町　電話七三六六 六八九四番

森永 カレッヂ チヨコレート

一個・十錢

二大チヨコレートの季節來る!!

躍動する英氣と スポーツ禮讃の源泉

美と力への……

森永 スポーツマン チヨコレート

一個・十錢

森永チヨコレート・パラエテイー

- ミルク・チヨコレート
- パラマウント・チヨコレート
- カレツヂ・チヨコレート
- スポーツマン・チヨコレート
- オレンヂ・チヨコレート
- オールナイス・チヨコレート
- ハーモニカ・チヨコレート
- チヨコレート・バー

エ-7

株式會社 正隆銀行

本店 大連

乳兒・幼兒・専門

幡井醫院

大連市信濃町電車通中程　電話四八五九番

産婦人科

岩男醫院

岩男診察室　保科診察室

大連市三河町八　電話六四六六番

寫眞

ヒグチスタヂオ

晝夜撮影

大連連鎖商店街常盤町　電話二二九番

最新刊

相澤時正著 解明 土木の常識 實價二圓二十錢
小山直著 黃塵 實價一圓五十七錢 送料八錢
大久保龍男著 嗚呼大楠公 實價一圓六十二錢 送料十二錢
橫野春吉著 感激のプレイ 實價七十三錢 送料六錢
城英一著 正木紀元遺作集 實價一圓三十錢 送料六錢
奧田藤吉著 最新商業通論 實價一圓五十七錢 送料八錢
大關花子著 怪談(英米篇) 實價一圓二十錢 送料六錢
肥田理吉著 朝鮮疑獄の眞相から 實價一圓六十八錢 送料十錢
御崎明著 滿洲義軍 實價一圓八十錢 送料十錢
南郷龍音著 銀市場と銀相場の研究 實價一圓五十錢 送料十錢
菊池寬著 有憂華 實價一圓五十錢 送料十錢
サンドル・サトルニー著 社交ダンス 實價一圓三十六錢 送料十錢
ルウドウイヒ・レン著 本多次郎譯 戰爭 實價一圓五十七錢 送料十錢
關東廳・家庭講座 講演集 實價一圓 送料六錢
西村貫一著 趣味のゴルフ 實價一圓五十錢 送料六錢
荒木伊兵衞著 日本英語書誌 實價七圓八十錢 送料二十錢
土居市太郎著 將棋講座 實價一圓 送料八錢
相馬御風著 良寬と蕩兒 實價一圓五十錢 送料十錢
一喜多壯一郎著 モダン用語辭典 實價一圓三十六錢 送料六錢

大阪屋號書店

最新刊

東京生田花世著 隨筆街頭に送る 實價一圓五十七錢 送料十錢
中條百合子著 新しきシベリヤを橫切る 實價一圓三十六錢 送料八錢
イザーリング著 綜合アメリカ論 實價二圓 送料十二錢
武者小路實篤著 二宮尊德 實價一圓三十六錢 送料八錢
黑田禮二著 廢帝前後 實價一圓八十九錢 送料十二錢
谷脇洗藏著 いのちの灌 實價一圓八十九錢 送料十二錢
サントス・カサニー著 社交ダンス 實價二圓 送料十二錢
村山知義著 左翼劇場 實價二圓九十四錢 送料十四錢
吉川英治著 戀ぐるま 實價一圓五十七錢 送料十四錢
賀川豐彥著 一粒の麥 實價一圓三十六錢 送料八錢
鶴見祐輔著 母 實價二圓十錢 送料十二錢
朝日新聞社著 朝日經濟年史 實價二圓十錢 送料十二錢
山中峯太郎著 九條武子夫人 實價二圓十錢 送料十二錢
櫻井忠溫著 村に歸る 實價一圓八十九錢 送料十二錢
江戶川亂步著 蜘蛛男 實價一圓五十七錢 送料十錢
佐藤紅綠著 富士に題す 實價一圓五十七錢 送料十錢
前田河廣一郎著 資本シンクタレ 實價二圓十錢 送料十四錢
大日本雄辯會講談社 十分間演說集 實價一圓八十九錢 送料十錢

大連市浪速町大山通角 滿書堂書籍部

社說

官吏の減俸　十分の覺悟を以て善處せよ

政府の財政難緩和策としての人件費節約並に減俸は、最早や避くべからざる趨勢のやうである。先年濱口內閣において官吏の減俸案突如として發表さるゝや意外にも司法官の猛烈なる反對運動起り、それがきつかけとなつてその反對的氣勢は一般官吏に波及し、官廳の統制上憂慮すべき事態を釀成せんとするに至つたので、主務當局も流石に狼狽し、一日閣議において決定し一般に發表したる確定案なるにも拘らず、卒爾としてこれが實行を見合せ、それがため內閣の鼎の輕重を問はるゝに至つた。

◇

隨つてその後濱口內閣は、政府の財政窮乏を告ぐるに伴ひ、幾度かこの官吏の減俸案に思ひを致し、機會だにあらばこれを實現せんと企圖し乍らも、その都度一歩をあやまつては再び手を燒くべきを惧れて、これを躊躇し、そのため遂に今日までその實現を見るに至らなかつた。若槻內閣は言ふまでもなく其の濱口內閣の延長にして、同じく民政黨に根據を置くものである。さればその政綱政策共に濱口內閣の方針を踏襲し、殊に財政經濟政策においては依然として緊縮方針乃至消極主義を維持するのみならず、更にその徹底をさへ期せんとしつゝある。

◇

これは無論當然の事であり、從つて官吏の減俸に就ても、財政の窮乏緩和策として、その實現の機會を狙ふは、これまた當然の態度と言はねばなるまい。所で官吏の減俸であるが、今日の大勢は曾つての濱口內閣失敗の當時とは事情も著しく異り、一般商工業者の收入、農家の實情など、比較するも、又或は一般物價の低下率よりするも獨り官吏のみが舊時の收入を維持すべきにあらず、したがつて或程度の減俸は止むを得ざるべしとの意見が頗る有力なることは、最早や否定出來ない事實である。

◇

斯くて一般官吏の減俸避くべからず、內地官吏と同樣に、關東廳官吏の減俸——この中には本俸、在勤加俸、賞與なども含むことは言ふまでもない——また避くべからずとせば、減俸を受くべき官吏自身においては、勿論、これに對して十分の覺悟がなくてはならない。換言すればその生活樣式その他において如何にこれに善處すべきかを此の際深く考慮しなければならない。一方それと同時に、それ等官吏並に家族生活費の節減に伴ふ消費減退、購買力減少の影響において直接間接の關係ある者もまたそれに對し善處するの用意と覺悟がなくてはならぬ。

◇

更にまた、官吏の減俸が一般の大なる趨勢を誘起して、所謂減俸時代を招來し、一般の事會社、銀行其他の商工業從業者の各種給與—即ち所謂サラリーマン階級の收入に及ぼす影響、それに伴ふ一般的影響に就て、それぞれの關係者は、豫め十分の覺悟と用意とを以て、これに善處する方法を考慮して置くことが此の際必要であらう。

官吏の減俸問題　滿洲にどう響く？

各方面の意見を叩く

現內閣は財政の窮乏からいよいよ官吏の減俸を斷行せんと行政調査會其他に於て着々その手筈を進めつゝあり、傳へらるゝ如くんば早ここ一、二ケ月後に於ては滿洲在勤文武官の本俸及び在勤加俸も一齊に引下げらるゝ模樣である、而して右實現の曉は近時業績思はしからざる際とてわが大滿鐵を初め其他の在滿各會社銀行等も當然これに倣ひそれぞれ減俸その他待遇の低下を圖るべく、かくてはその購買力の減退に依る滿洲經濟界の受くる打擊は必ずや極めて甚大なるものがあらうと見られ由々しき問題であるとされてゐる、左に各方面の意見を叩く……

悲觀材料のヒタ押しに　暗雲漂ふ關東廳

殘り二分の一豫算果して出るか　手のつけやうもない

關東廳では過般大藏省よりの通牒により本年度豫算は年額の二分の一以內に於て執行することゝなり……

加俸率

本俸が減り更に加俸の率が低下さることゝなると實際は三重の減俸となる譯である、假に百圓の本俸者が一割の十圓減俸され七割五分の加俸率が五割といつたことになると今迄百七十圓の月收であつたのが百三十五圓となり非常な減俸となるわけで實際みじめなことになる、又世間では官吏は好況時代に增俸された儘だから物價下落の今日減俸するのは當然だと考へられてゐるや……

火災視

……

御國のためなら減俸も仕方なし

三浦內務局長は語る

……

影響は　關係官吏乃至は

關東廳は卽ち滿洲における唯一の官廳で國費或は地方費を以て俸給を支拂ふ官吏がざつと一萬人を數へ、その俸給は六年度國費豫算に計上されたものだけでも九百六十二萬圓に達し、假に本俸及び加俸の減額率を一割と見ても約百萬圓の減俸となるわけでその購買力の上に相當甚大なるものがある……

滿洲の　打擊は一層大きいだらう、官吏減俸に次いでは滿鐵も給與を減すかゝつて、それは分らぬが常識で考へて判斷は出來るだらう……

今年の賞與は從來の半分位か

松崎關東廳經理課長の話

減俸だ　なんて實際嫌な話ですね、それに今年など本廳ではもう豫算面でも三分乃至五分……

唯一の心配

滿鐵社員や文武官吏相手にする邦商の生活はどうか

……

菱刈關東軍司令官談

差異が　あるが恐らく今回の官吏減俸に際してはその國防第一線に立つてゐる在滿將校、軍醫、軍屬等の俸給加俸も文官に準じ實行さるゝであらうと思はれる右に關し菱刈軍司令官は語る

軍縮々々で搾れるだけ搾り上げられてゐる陸軍の豫算は兵器を除く外は極端に節減され、關東軍司令部等に於ても參謀長の出張に副官も同伴されぬといつた緊縮振りで洋紙一枚でもなかなか嚴しく取扱はれてゐる有樣で將校以下の待遇も同じ在滿の文官に比較すれば格段の……

萬一の　場合に備へる……

世界周遊切符發賣案　歐亞連絡會議に提案か

幹事國の勞農ロシアから

【東京十六日發】六月十五日開催の歐亞聯絡會議々案は目下幹事たる勞農政府にて取り纏め中であるが、十五日同政府から鐵道省……

きのふ來連した山梨司令長官(中央)　……横山少佐、戶塚中佐

地久節を祝日に　女教員大會の決議

【東京十七日發】十六日開會の女教員大會は緊急動議を以て
地久節を祝日に定められたし
と決議し更に
女教員の整理は其の適否を標準として行ふべく不合理な整理に反對する
との聲明を可決した

減俸に　なれば自然滿鐵なども減俸するだらうし、さうなると滿鐵の社員と文武官吏とこれを顧客にして生活してゐる在滿のそれ以外の邦人の生活がどうなるかといふ問題だ、この點は特殊な地域だけに當路者も充分考慮しなければならぬところであらう

のことは、いくら節約が大切でも緊縮が第一でもして置かればならぬ、豫算が削られ俸給が減される、軍務に不自由を感じ吾々の生活が引しめられる、併し軍人たるものそんなことは何でもない、いくら俸給を減すと云つても國家は吾々に生活だけは出來るやうにする筈だ、贅澤をしてゐる者は困るだらうが吾々のやうな贅澤を知らぬ者は平氣さ、かと云つて減俸を喜ぶわけでは勿論ない、誰しも減俸を望む者は居ないさ、だが國家の爲めに止むを得ぬことなら仕方がないぢやないか、だがこゝで唯一つ心配なのは官吏が……

革命成否の責任は政府から國民へ

蔣介石氏が登壇して獅子吼　國民會議の閉會式

【南京十七日發】國民會議は愈々今朝の閉會式で全く終了を告げた午前八時各議員入場すれば張學良蔣介石兩氏も大役をヤツト濟ましたので一と安心と言ふ樣子で入場する、同八時五十分開會奏樂、黨歌合唱、總理遺書朗讀、三分間默禱などあつて諸報告並に戴天仇氏の閉會の辭あり次いで蔣介石氏登壇して

總理遺敎の重要性を高潮す

列擧した六必要條件

一、總理遺敎の具體化
約法擁護
二、實業建設案實現
三、國家の完全なる自由平等獲得
四、敎育施設促進
五、地方秩序の安定
六、地方自治の完成

等を逐次高唱し今や國民會議を終り革命成否の責任は政府から國民に移された國民は政府を鞭撻して君制の大業を完成する義務がある卽ち中國の興亡革命成否の分れる處は一に國民の双肩にかゝつてゐる、と獅子吼し民國並に三民主義萬歲を合唱して同十時半散會した

匪討伐中にて近く殲滅の確信あり共產の精神上の脅威に對しては全國民一致して總理の遺敎を奉じこれが防止に努むべし
五、戰禍の大なるは國民熟知の處全國民は一致して和平統一を擁……

高松宮兩殿下　羅府へ御出發

高氏奉天へ　十七日に南京を出發

【南京十七日發】北寧鐵路局長高紀毅氏は今日奉天への歸途につい た歸奉後木村滿鐵理事と日支鐵道交涉再開の筈である

「研究を發表」　滿洲醫學總會第二日

……

政府を鞭撻し軍縮に努力

行政整理と與黨方針

【東京十七日發】與黨は行政整理の實を擧ぐるため是非共軍部の整理に手をつけてこれが徹底を圖る外なしとなし行政整理委員會に於て三個師團減少、步兵旅團廢止、軍事參議院、敎育總監部等の廢止を申合せたがこれは更に政調會總務會の議を經て强硬に政府に進言する事となつて居る然し陸軍の整理は政府としても積極的に手を着められぬ立場にあるので與黨で機會ある每に其の急務を力說し輿論を背景として政府を鞭撻し軍縮の……

歐洲聯盟委員

【ジュネーヴ十五日發】……

府縣會議員の選擧と野黨對策

先づ黨內の士氣鼓舞

……

東北共產黨が鐵橋に爆彈

新民府附近にて發見　奉天城內にビラ撒布

廣東にあげられた反蔣運動の擴大に乘じ東北共產黨は反蔣、張學良運動として三日前城內に宣傳ビラを撒布し十二日は新民府附近の鐵橋破壞の目的とした約三斤の烈な爆彈を裝置、關內に送る彈藥滿載の列車を顚覆せんと……警署員が發見事無きを得たが、十……

山西將領も和平擁護の通電

商震氏の太原歸着後

【北平十六日發】本日北方將領により發せられた和平擁護通電は張學良氏の電命に基くものにて山西將領も商震氏の太原歸着後同樣の通電を發する筈でこれは現在北方時局に流れる事實と背馳する處なるが北方側はこれによつて中央軍の石孫兩軍討伐を緩和せしめ斯くて又張學良氏の顏を立て國民會議開會中の義理立てをなしたもので今後は第二段の本舞へに入るものと見らる

護すべし
六、國家發展民族興隆は經濟建設の根底をなす國民會議は實業建設案を決定し政府國民協力一致してこれが目的を達成に努むべし

委員會しブリアン佛外相を議長として十五日開會された、今回の會議は勞農代表リトヴィノフ氏が參加して居り氏の意見は……されてゐる

信夫博士講演會

けふ大連社員俱樂部で開催

滿鐵では既報の如く法學博士信夫淳平氏の來連を機として十八日午後四時半から社員俱樂部に於て地方部主催の同博士講演會を開催するが演題は「滿洲に來て偉人を憶ふ」とあり右講演に於て博士は直接關與した日露戰役交涉問題より說き起し滿鐵建設の大恩人たる故外相小村壽太郞侯を中心として當時の政府がこの難局に當つて如何に全力を傾注してこれが打開に努めたかの顚末を詳述し、且未だ世間に餘り知られない各種の秘話裏面史を語る筈であるが、その一部は既に十七日夜大連ヤマトホテルにおいて開催した本社主催の「信夫博士座談會」においても述べ……

ダブルス準硬球戰

滿鐵の優勝　期した兩試合の戰績左の如し

▲準決勝戰
高橋、太田(二中)六—一片岡、小川(大商)大下、平井(大商)六—三高橋、權小寺、平井(大商)

▲決勝戰
大下、平井(大商)六—三高橋、太田(二中)

大商　4409444346
二中　1647021513

工大對滿鐵定期戰

▲シングルス
工大　滿鐵
黑瀨(05—67)澤
百田(15—67)澄田

中央公園の庭球戰

大商と滿鐵勝つ

……

滿日各地版

奉天

想像以上に滿洲の文化發達
臺灣視察團員語る

臺灣評議員許丙、林木根、黃玉對、徐乃庚氏一行は十三日來奉ヤマトホテルに投宿し十六日午後一時半の急行で大連に向つたが、許丙氏は語る

今度の旅行は南支那は知つてゐるが滿洲及北支を知らぬので見物に來た、滿鮮の旅行で特に私の注意を惹いたのは朝鮮人の悠長さと働きのにぶい點、並に排水灌漑の設備の

不充分　は鮮内の缺點である、京城から北方の鐵道沿線では農家で比較的大きい家屋は見受けたが南はいづれも小さい家ばかりで貧富の差が多いと思つた、滿洲は想像した以上に文化が發達し特に滿鐵の地方行政其他が非常に完備し附屬地外一歩を出ると全く比較にならぬには流石に驚いた、但し中國人の働いてゐることは鮮人は遠く及ばない勤勉な點は感心した、張學良氏に紹介狀を貰つて來てゐるが留守で逢はないが

滿洲は　土地豐饒で發達の餘裕は綽々たるものあり、この地を根據として政權を握つて張學良氏は實に安泰である、中國人も南支における樣な戰禍の危害を受けず生を樂んで暮して行けるから樂土である張學良氏もこれをよく守つて行けば少しの政治的失脚はないと思ふ

一行は大連に三四日滯在菱刈司令官を訪問し天津から北平に向ひ歸臺すると

統稅問題
注目さる
徵稅はどうなる

財政部が統稅を實施し愈々徵稅するとなれば工場又は稅關に檢査徵稅吏を派遣せねばならぬが大連、安東の稅關は一は關東州內、他は附屬地にあり果してこれを日本側が認めるや否やは疑問である、中國側としては要求するだらうが交涉は關東廳と當該領事館との問題となる傾向で統稅を徵收される邦人は注意してゐる、奉天總領事館として一切の日支稅金問題について全滿的の交涉をする方針であると

森島領事談

滿洲紡績の製品に對する統稅實施と營業稅問題につき森島領事は語る

統稅徵收の規則には工場內に檢查員を派遣するとあるもこれは附屬地の關係上認められない但し附屬地外に同社の製品が搬入される時は問題は別で紡績聯合會もこれを認めてゐるので支拂はねばなるまい、尤も領事館としては少しも關係はしない、從つて附屬地內の問題にはいれば交涉の責任あるもそれ以外は當事者間の交涉に任してゐる、城內邦商に營業稅を支拂はるやう通知があつたさうだがこれは承認する譯には行かぬので邦商は納付しない

オストロモフ氏活躍す

北寧鐵路局顧問オストロモフ氏は數日前來奉し滯在中であるが、モスクワにおける露支正式交涉の買收提案に對する中國側の建策者として活動し前東鐵長官として在任してゐただけ東鐵問題の根本解決に對して中國側には最も適當の顧問で、それだけ蘇聯政府として眼の上の瘤とされてゐる、十四日の第六回正式會議の結果に對する東鐵の實質的共同經營案につき重要なる提案をしたといはれ、天津市政府財政廳長張國忱氏、總務處長で現東鐵理事御尙友氏のロシヤ通と共にモスクワの代表の後方建策者としてかつ黑幕の人物として活動してゐる

省政府雇傭の身元調べ

中央政府から遼寧省政府に對して現在採用してゐる外人の身分職責數、國籍等條約協定に基く點等を詳細中央に報告するやう訓令して來た、東北四省では外人を雇傭せる數が多いためで政府としては協定に基かないものはこの際解雇の方法を執らしめる意嚮らしい

遼寧省財政廳長南京に向ふ

張學良氏の命で遼寧財政廳長張振鷺氏は十六日北寧線で南京に向つた、現在東北四省各地で實施した營業稅に關して商民團が重稅として反對運動してゐるためこの前後策を協議するにあるらしく、滿洲紡績の統稅徵收に關しても何等かの辦法を打合す目的であると

奉天商議の
役員會

奉天商工會議所では十六日午後二時から同所會議室に於て藤田會頭、野添書記長外十五議員出席の上議員會を開催、商議定款改正案、日本商工會議所で開かれる役員會出席の賛否につき協議をなした、先づ會議所として重要問題とされてゐる定款改正案に就いては議論百出し容易に纏まる模樣がなかつたが結局定款改正案の骨子は役員の任期を延長することゝ、役員會を設置するの

二項に　歸す、しかしこの他に定款を改正する要あれば特別委員を置いて之に附託し審議するかそれとも、務省から近く關東廳の會議所令として改正法令が發布されるやうであるが、上京の便があればその內容を聞いた上で定款改正を行ふと二派に分れた恰度會頭、書記長が日本商工會議所の役員會に出席のため上京の便があるので兩氏が上京の上務省が改正を行はんとする會議所令の

主眼點　を聞き訊し、その法令發布が長引く樣であれば更に議員會を開いて再審議をなしそれまで右改正案は保留することになり、又日本商工會議所役員會には奉天から不當課稅問題、法權撤廢問題、鐵道問題等の重要問題に關する意見書を攜へ藤田會頭、野添書記長の二氏が來る廿一日上京することに決定して午後四時廿分散會した

暴行醫大生
講師處分

十四日奉天神社春祭の賑夜に醉ひ機嫌にまかして敏捷を傷し大職を引裂く學生にあるまじき不破の大醜態を演じ奉天署に拘留された醫…

日支鐵道交涉
支那側委員追加

日支鐵道交涉は愈々本格的に進行しつゝあるが、兩國委員發表の外中國側は文書淳嘉澤、翻譯係羅振邦、翟同福、秘書係王平傳の諸氏が任命されることに確定したと

銅類輸出禁止

遼寧省政府は中央政府の命令で銅類一切の輸出禁止令を佈告した

對滿蒙政策僞文書

兵工廠のトーベ技師は故出中首相の對滿蒙政策と稱する僞造文書を英譯し外人俱樂部に散布した、中國側の諒解はならないらしいと

自動車公司許可

洮南から索倫、突泉に至る自動車旅客貨物の運行を開始するため資本金一萬元を以て組織した三義長途自動車公司張玉山氏等は地方開發のため公司の許可方を建設廳に申請して來てゐたが十五日許可された

大學豫科講師谷岡藏二郎(二七)同本科二年生下元興之(二七)と同一年生林宣正(二一)及び同本科四年生雨森某の四名に對しては大學當局に於ても嚴重處罰することゝなり學生には今後絕對飮酒せぬことを條件に一ケ年間の停學を命じ暗に飮酒した事が判れば放校處分とすることになり又谷岡講師に對しては更に教授會を開き處分方につき協議決定するが同講師はこの事件突發後既に辭表を提出してゐるので大學としてもこれを承認すると共に學生の風紀紊亂の風評ある折から今後カフエー等の出入學生を嚴重に取締ることになつた

日支聯合衞生協議

夏期流行病のシーズンとなつて來たので省會警察署と日本總領事館警察署と二十日衞生檢查に關する聯絡問題を協議し檢查方法を決定する

粟野地方課長

粟野地方課長は水野鍊太郎氏一行を見送り十六日から奉天、蘇家屯、安奉線沿線及營口其他の各地方事務所を視察、昭和七年度の豫算編成に關する調査をなし廿四日頃歸連の由

町のニュース

東北大學では十五日午後七時から講堂で獨逸クルップ會社の技師ハーノン博士に最近の新發明鑽石鋼につき講演會を開催した

○

遼寧全省警察廳では各派出所管內に二名交替の巡邏制を施行する件につき研究中

人事

▲水野鍊太郎氏(港灣協會々長)十六日北平へ
▲稻垣拓務省殖產課長　十五日來奉
▲大矢住友總務部長　十五日撫順往復
▲坂野少將(海軍々令部附)　滿鮮視察のため十七日安奉線急行で來奉の筈
▲陸大專攻科生一行十二名　時乘少將引率の下に十六日來奉十七日夜滿鐵側の公所における招宴に臨む筈

旅順
壯者を凌ぐ
ワラジ會の連中
戰跡見物隨喜の淚

鮮滿見學團中一異彩を放つてゐる大阪ワラジ會の一行は十五日旅順見學を爲し同日直に離旅したが一行は二十八名でその中の九名は高齡者で最高の御婆さんが七十一歲、御爺さんが六十八歲、何れも壯者を凌ぐ元氣振り

◇

大坪案內者が各所を引率し先づ白玉山に參拜した處數多い參拜者も敬虔の態度で默禱するがワラジ會の連中は又一種犯すべからざる眞摯な態度で參拜した、それから表忠塔に行くあの階段を敢然として登り大坪案內者その雙蹀たる元氣にスッカリ感服

◇

普通の男子でもあの表忠塔を極める事は一寸容易でないにも拘らず古稀を過ぎた老媼が登りつめたのだから特筆に價する、それから例の東雞冠山北堡壘や二〇三高地の現場に行つた處が口を揃へて「コンナ處で戰爭したとは何んと勇ましい事ヂヤ……自分達が今日迄御上の御世話に成つてゐるのも強い軍人さんがあつたればこそ、モウ決して稅金の高い事なんか云はれぬ」……

◇

戰蹟見學に來て稅率の高い事が無理でない事を感激したのは恐らく此ワラジ會の一行だ、一行はいづれも智識階級とはカナリ隔たりのある小賣商人だけに一層考へを深くさせられる

徵兵檢查
愈よ始まる

本年度における旅順の徵兵檢查は十六日午前八時から旅順第一小學校講堂に於て高野檢査官以下羽一等軍醫其他に依つて行はれ米內山民政署長、佐藤地方主任、大塚在鄉軍人分會長も視察者として立會した、本年の壯丁數は總計六十三名で內一名は現役志願者であり當日病氣の爲め一名の不參者があつたほか全部受驗した、高野中佐は語る

未だ的確な數は判明しないが大體に於て本年は立派な者が多い樣である、旅順として特殊の點は內地と違つて比較的眼の惡い者が多い事でこれは主として學生なんかが多いのと最近世上に現はれる書籍がいづれも細い活字を使つてゐる爲めで大いに考慮する必要があると思はれる

死んだ人

▲松島町一ノ三一　會社員石田吉之進氏二女愛子孃(二二)は十九日死亡
▲富士町七　會社員橋軍吉氏長男滿男君(二六)同上

黃金臺

昨年好評を博した日本割烹新聞講師大塚末男氏は來る二十五、六日の兩日午後一時から四時迄千歲俱樂部に於て再び料理の講習會を開催すると

◇

旅順船渠工場では來る二十四日の日曜日を卜し黃金臺に於て家族運動會を開催すると

◇

昨年の秘夏關東廳警務局の黑井技師が考案した赤痢病豫防藥は成績頗る良好にて本藥服用者は殆ど罹病しなかつたので本年は更に改善を加へ服藥容易、臭氣も無く反應絕無となりたるものを製し警察官吏及び接客營業者へは既に配付服用せしめたので更に一般希…

長春
庭球大會
申込は廿日迄

長春庭球部では第六回庭球大會を來る二十四日午前九時より滿鐵コートに於て開催の豫定だが、會費は一組一圓(晝食の用意す)出場希望者はA組B組何れか指定の上二十日までに申込んで貰ひたいと尙指定受付後その希望指定を變更する場合もあるがルールは軟球聯盟規定に準ずることゝなつてゐる

陸軍旅行團

陸軍專攻學生支那旅行團々長兵學教官陸軍少將時乘壽、同步兵中佐熊谷敬一兩氏以下學生十一名は十六日十四時五十四分ハルピンより來長、長春駐劄聯隊營及附近地形を視察の上同日十六時三十分發列車にて南下した

警察署家族會

長春警察署の甲部家族會は十六日午前十時より西公園內に於て頓事館と聯合のもとに擧行されたが署員が日支露人であるため日支露の家族が各種獨特の餘興持寄りで抱腹絕倒…一日を和氣藹々と樂しんだ南風ありしも當日は若葉のそよぐ下に惠まれた天候で頗る盛大であつた、倘乙部の家族會は十七日擧行した

ハルピン
哈市輸組の
提出議案

ハルピン輸入組合では十四日役員改選後第一回の役員會を開催、來る六月中旬大連にて開催の筈である滿洲輸入組合聯合會提出議案につき次の如く審議決定するところあつた

▲第一議案全滿輸入組合劃一主義變更の件　聯合會定款第十五條に特例を設け、各組合に共通する重要事項と雖も聯合會、滿鐵、その他關係方面の承諾せる場合は聯合會の決議を要せず、實施し得ることに改正すべし

▲第二議案　出資金に繰入金利用に關する件　出資金に繰入るべき自然增加額は別途特別出資金とし滿鐵の認むる條件により貸付規定第六條、第七條を適用貸付を行ふこと

右議案は十五日聯合會宛直に送附された

河豆の買付

河豆の買付は近日來ワッサルドの獨り舞臺の觀あつたが、十五日は官商東濟は三井物八十一錢替三十車を買付け斯界に非常なショックを與へた

安東
特命檢閱使
鈴木大將
十五日來安

第二特命檢閱使鈴木大將は豫定の…

視察團で
驛賑ふ

爾報十五日午後四時二十分着北行列車にて新義州に到着した、驛構內には石川知事、高參與官、佐伯內務、白石警察、陣內財務の三部長始め府內高等官高等官五等以上の官吏、中等、初等各學校長、第二守備隊長、憲兵分隊長、在鄉軍人分會長、中國領事、安東側より米澤安東日本領事、井上滿鐵地方事務所長、橋本採木公司理事長心得等及び其他の諸氏堵列して出迎へたが、檢閱使は一日鐵道ホテルに入り面接、伺候、申告等の式を行ひたる後同四時五十五分ホテルを出で檢閱使は自動車に乘車前後を儀仗隊に護られ旅館に向つたが驛前廣場には官民有志、在鄉軍人靑訓生徒、中學、商業兩校生徒約五百五十名の出迎へ者が兩側に堵列して出迎へた斯くて眞砂町、稅關通りの順路を經て通過し五時五十分綠屋旅館に入つた

櫻花さ來安した各方面の觀櫻團體も櫻花滿開時を過ぎると一段落の樣樣であるがそれでも行樂の季節とあつて滿鮮視察團の來往相當あり十五日には廣島山根商店員四十名の視察團の來安ありホテル一泊の上十六日平壤に向つて出發と十六日は三井特約店千里足袋の一行百名の滿鮮視察團これも一泊の上北行するが續いて十七日には日本足袋の一行卅名が視察の爲め來安同夜北行するが各地方の學生・生徒の修學旅行團體も到着每の列車に滿載されて居り茲暫くは視察團旅行團等で安東驛も多忙と觀られて居る

營口
牛莊記念日
圖書館の催し

來る二十三日は今を去る七十年前天津條約により英國領事メドースト氏が軍艦スウキングス號に搭乘し營口沖に來り二十四日上陸條約上の名に因み當地を牛莊と定め領事館を開設し事務を開始したる記念日に當るので滿鐵營口圖書館にては右に關する文獻の陳展を催すべく同館主任河野治兵衞氏は各方面に就き資料の蒐集中であるが此機會に於て營口鄕土史料を調査する趣きであるが尙當日は講演會開催の企圖もありと滿洲新報社にては當日記念號を發行して邦人の當地に發展せし經路を詳述し營口港の記念日を有意義ならしむる筈である

輸入組合總會

營口輸入組合では十六日午後三時から公會堂に於て第三回定時組合員總會を開き事業報告其他を附議し理事、監事、評議員の改選を行ひたるが理事に佐々木正章氏、監事に秋山保太郎、乃美熊太郎の兩氏、評議員に安彥、坂元、辻、坂井、玉尾、田邊、須崎、熊谷、森山、尾崎、山佐、重田の十二氏當選し總つて創立記念祝宴を開いた

蕨狩り割引

滿鐵々道部では每年得利寺附近に野生する蕨狩に出かける人が多いので本年は團體運賃の割引を爲すことゝし營口驛に於てもこれが取扱ひを開始したが期間は十七日より二十四日迄とし五名以上二十名以下三割二十名以上五十名以下四割五十名以上は五割引等級は二、三等に限り途中の下車は許さぬことにしたと

虹と兜虫　(128)
龍膽寺雄作　一木弴畫

鎧武者(一九)

十三郞に指さされて、はツとして珠と瑁とは櫻のコンモリと闇を抱いた高い梢のところを仰ぐんでした。

と、なるほど!

高い高い櫻の梢のはしから太い繩が一本たれて、それが丁度三重塔の三階の勾欄ぐらゐの高さのところでユラユラ振りこの樣に搖らいで居るんです。

「なアんだ!」

十三郞はつぶやくんでした。

「こりアちやんと前々から計畫してたことだよ。あの繩のはしを塔の方へ引ッぱッておいて、あのはしへつかまつて塔からブランコやリア、いくらでもあすこから逃げ出せらア。……化けの先生塔の三階から櫻の木へ跳移つちまつてるんだ!」

さうして、不意に數歩櫻の幹に近づいて、闇の中に高い梢の邊をへ跳出したんですもの。……」

「しッ!」

十三郞は瑁の言葉を抑へるんです。

塔を圍んだ人の輪が少し一方に動いて、塔から綠ケ丘氏を先頭に職人衆がゾロゾロと階段を降りてやがて、そこに控へた白鳥伯爵の一行にぐるりを圍まれるんでした。

「あら、」

瑁はつぶやくんです。

「綠ケ丘さん鎧を持つてるぢやないの?あの鎧だわ、さツき化ものが着てたのは。……」

「ちよいと!」

十三郞は珠と瑁とを促して人の輪の間へ肩で分け入るんです。

「何か云つてらア。聽かう。…」

――群衆の肩越しに覗くと、綠ケ丘氏と伯爵とが、妙な鎧をいぢりながら頸をかしげて何かしきりに詮議して居ます。

「なかなかしかし素捷こい奴ぢや。」

伯爵は存外朗かに、

「では、繩で逃げる時にこれを脫いで行つたんぢやわれ。」

「さうでせう。」

と綠ケ丘氏はうなづいて、

「三階にはこの鎧が脫ぎ棄ててあるきりで、あとは、……今も申上げた花見の宴の酒肴が外の勾欄のところにさんざん喰べちらし飮みちらしてあるだけなのですからね。……どうやら、いゝ氣で一人塔の三階で花見の酒盛をやつて居るうちに、醉ひが廻つて、つい陽氣になつて、フラフラ舞臺へ踊り出したんぢやないでせうかね。」

「おほきにさうかも知れん。」

伯爵は鷹揚に笑ふんです。

「わしも思ひがけんお客さまを招いだものぢや。は、は、は!」

「さツくにもう逃げちまつてらア……みんなで塔の方にばかり氣をとられてる暇に、化けもの先生手よく塔から櫻の木傳ひに逃げちまつたんだ!」

が、――例の櫻の梢からたれた繩には、塔にのぼツてる人たちも氣付いたと見えて、そこの勾欄の內側に大勢群がつて、ガヤガヤ何か定評をしてるんです。

「なかなか素捷こい化けものだわ。」

瑁はつぶやくんです。

「兄さんも三階の扉を閉切つて中へ逃げ込んだもんだから、扉を開けることにばかり氣をとられて、あんな仕掛けがあらうとは氣付かなかつたのね。……一本出し拔かれた形だわ。」

「仰きすかすんです。」

「何だらうなしかし。」

「十三郞は腑に落ちない面持で「何のつもりだらう一體。……全然思ひあたりはないのかい?」

「ちや、こゝに居るこの連中もみえ、ひあたるものなんかないわ」

「んなやはりそいつを見たんだれ?」

「思。……だつて、あたしたちの餘興が大人氣の最中にあの舞臺…

柳壇
高橋月南選

「母」　　泉頭　宮池　北斗
母親の意見の中は淚ぐみ
西洋のこと母は取合はず　大連　外村　武夫
末つ子の試驗へ母も夜を更し
いそいそと子故苦勞の母の瘦せ　旅順　上倉雨露池
母さんと呼ばせたい氣の目がうるみ
子を持つて始めて母の愛を知り　大連　水野　薰
母となる不安のつめる日はせまり
學藝會母親顏を眞赤にし　大連　森　良水
母といふ字に美しう縫ひつゞけ
遠方の子へ母親の手製が來　旅順　泥　舟
母となり學窓時代の懷しさ
母にだけ見せるは尻のおできなり　大連　照　波
生活苦母の淚をぢつと聞き　旅順　點々　步
初旅へ餞すへる母の情　大連　實　相
若い母手球をついて喜ばせ　大連　吉岡　敏江
針穴へ母さんちつと伸び上り

新刊紹介

▲歐洲に使して(若槻禮次郞)ロンドン軍縮會議に全權として、その衝に當つた若槻禮次郞氏が昭和四年十一月三十日故國を離れて翌五年六月十八日歸京に至るまでの動靜を記し、軍縮會議に就いての交涉の內容その結果等に就いて述べられてある(價一圓)東京市京橋區銀座西二丁目三番地實業之日本社

▲世界景氣は日本から(高木友三郞著)昔から豫言するものは馬鹿だと言はれてゐる事を、覺悟の上で何かを見透さんとする著者が數字統計は恐慌事實表示の參考として列して述べる、世界經濟は大觀して沈滯期にあるのだ、景氣の循環が、沈衰時代から回復時代をたどり繁榮時代に達してつひに恐慌といふ四轉機を以て一週波とせば、現今は正に沈衰時代にある、次に來るものは回復時代である日本は特殊の強味を持つてゐるこれが、世界不景氣の反動回復が比較的早く日本に發現する所以であると種々例をひいて力說してゐる(定價五十錢東京市神田區通神保町一同文館)

▲代數學狙ひ所(越智治成著)上梓著者は愛知醫科大學豫科教授である(價一圓五十錢、東京市小石川區水道端二ノ十文明社)

▲代數學演習(大上茂喬著)高等數學を學修する人々並びに獨修する人々にとつて良き參考書である(價四圓、發行所文明社)

▲少女俱樂部(六月號)弓張月物語(栗島狹衣)、夾竹桃の花咲けば(佐藤紅綠)、刺繡手藝大アルバムと女子名選手畫報の附錄ある

▲雄辯(五月號)價四十錢、東京市外中野町上ノ原六我等社

▲新青年(春季增刊)春の野球號と銘うつた好讀物揃ひ(價六十錢、東京市小石川區久堅町百八博文館)

▲蒙古十月(古川賢一郞著)民謠調であり山東苦力(十一篇)老小姐(十篇)蒙古十月(八篇)からなつてゐる(價五十錢、大連市西通七二多以良書房)

▲女性の時代(五月號)價二十錢東京市牛込區原町三ノ十一女性の時代社

▲家庭生活(五月號)價二十五錢(定價五十錢(講談社

けふの放送
大連 JQAK
(五月十八日午後七時)

▲ニュース
▲長唄(多摩川)　唄千代喜家照香　三味線杵屋正春、同千代喜家音丸
▲淸元(十六夜淸心)淨瑠璃淸元壽美太夫、同同若榮太夫、三味線同一壽郞、上調子同榮治
(以下內地中繼七時廿八分)
▲琵琶(湖水渡)高峰筑風
(以下大連放送局より)
▲浪花節(寬政國技の花)第一席鹽甲齋虎城
▲ラヂオ體操(一初心者練習熟練者運動)
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

瓦房店神社の春祭り 『南洋の美人』を踊る假裝隊